

第1回 全員協議会会議録

令和4年2月28日(月)
委員会 議室

○会議日程

- 1 開会宣告(16時35分)
- 2 協議事項
 - (1) 第1回議会運営委員会の結果報告
 - (2) 幌延町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について
 - (3) 令和4年度の議員研修について
- 3 その他
 - (1) 北留萌消防組合議会定例会について
 - (2) 西天北五町衛生施設組合議会定例会の報告について
- 4 閉会宣告(17時17分)

○出席議員(7名)

議長	8番	高橋秀之
副議長	7番	西澤裕之
議員	1番	高橋秀明
議員	2番	佐藤忠志
議員	3番	斎賀弘孝
議員	4番	植村敦
議員	5番	無量谷隆

○議会事務局出席者

事務局 長	早坂 敦
主 事	満保 希来

高橋議長

それでは全員協議会を開催いたします。

協議事項は3つあります。よろしく申し上げます。

それでは(1)のほうから行きます。議会運営委員会の結果報告について、委員長よろしく申し上げます。

無量谷議会運営委員長

第1回議会運営委員会で協議した結果を報告いたします。令和4年第1回幌延町議会定例会の会期日程等について、その結果を報告します。

議会日程ですが、(1)招集日時は3月10日の午前10時とし、(2)会期は、3月10日から14日までの5日間とします。会議日は10日及び11日、14日は予備日としたいと思います。

(3)議事日程につきましては、別紙のとおりとなっております。

(4)審議方法ですが、①新年度予算を除く議案については、提案理由の説明、質疑を行って、討論を省略し、簡易表決とします。

②令和4年度各会計の当初予算については、本会議において、一般会計ほか6会計を一括議題とし、提案理由の説明を受け、予算審査特別委員会を設置し、これに付託します。

③予算審査特別委員会の審査方法ですが、各会計ごとに質疑を行い、討論は省略、簡易表決とし、委員長報告は、委員長に一任とします。なお、討論省略、簡易表決に異議があるときは、討論を行い、起立表決を行うことにします。

④本会議の委員長報告ですが、一括報告とし、質疑及び討論は省略し、簡易表決とします。なお、特別委員会の審査結果によっては、一般会計と特別会計に分けて討論、表決を行うことにします。

(5)予算審査特別委員会の委員長は高橋秀明議員、副委員長は佐藤忠志議員を選任することにいたします。推薦者は、植村議員です。よろしく申し上げます。

(6)一般質問の通告期限ですが、3月4日、金曜日の午前11時までとします。従前よりも通告期限の時間が早くなっておりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

3、議員発議の議案について、(1)幌延町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定の件ですが、このあと全員協議会の中で詳細に協議することとなっております。

(2)意見書提出の要請等の取り扱いであります。閉会中に受理した意見書の内容は、別添のとおりです。議会運営委員会の協議の結果、この意見書は採択とし、提出者が斎賀議員、賛成者が私、無量谷となっておりますので、よろしくお願ひいたします。

4、その他であります。議案送付日は本日となっております。お帰りの際はお渡しすることになっておりますので、よろしくお願ひいたします。

以上、ご報告とします。

高橋議長

はい、ありがとうございました。

以上、報告について、何かあれば。

(「ありません」の声あり)

なければ、したら報告のとおり進めさせていただきます。

それでは（２）幌延町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定についてを進めさせてもらいます。

これについては、先にファクスで文書が届いていて、何かあれば事務局の方へって言う文もついてまして、何も来ておりませんので、この条例は配られた文章というのか、これで進めさせてもらってよろしいということで、理解させてもらってもよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

はい、ありがとうございます。

それでこの提案者は副議長の西澤議員にやっていただきたいと思います。賛成者は、植村議員によりしくお願いいたします。

条例の制定については、以上で終わらせてもらって、令和４年度の議員研修については、事務局の方からちょっと説明お願いします。

早坂事務局長

それでは令和４年度の議員研修についてということで、以前からですね、皆様方の中で視察先等について議論がされてきたかと思っております。

そのあとですね、町部局との予算査定等の中でですね、できるだけ、例えばその交付金ですとかそういったものを使った中での視察というのものも、検討してくれないかというようなお話がありまして、事前にですね、人形峠の方には行くということで中国地方ですね、こちらを中心とした視察先ということでお話ありましたので、ここを中心ですね、どこかその近隣のエネルギー関連施設、こういったところ見るところないかということで、事前に企画政策課のほうに打診したところですね、こちらの資料にあります（２）ですね、近隣のエネルギー関連施設ということで①から③までです。

こちらにつきまして、ここであれば、ある程度、交付金対象になるのではないかというようなことで、お話をいただいたところです。

図面もつけておりますが、そこにですね、地図のほうに番号をつけております。⑥⑤④ということで、こちらどこに行きましてもですね、大体視察としては、時間的にも何とかなるのかなという感じでは考えておりましたが、その辺りも含めてということで視察先の方をご検討いただきたいなというふうに考えております。

またですね、（３）ってことで智頭町なんですけども、こちらですね地図の③のところになりますけども、こちらの事前に斎賀議員のほうからですね、情報提供あった件ということで、こちらに関しまして、日本0分の1村おこし運動というものを展開しているというようなどころでございます。こちら書いておりますけども、各集落等がそれぞれの特色を一つだけ掘り起こして、外の社会へ開くことによる村の宝づくりを推進する住民の自立と共有のマネジメントというものに取り組んでいるということで、集落全員で運営するなどの条件を満たした場合に限り、町から支援金が出るというような仕組みがとられているというようなことで、実施例ということでこちらのほうに記載されているものがある程度実施されているということで村おこしの一端を担っているというような状況です。

こちらの方ですね、もし時間等合えばというところで斎賀議員のほうから情報提供があった件でございます。

また、（４）の雲南市ということで、こちら吉田ふるさと村、地図の⑦の場所になりますけども、こちらですね日本の鉄の歴史村ということで、設立以降の取組などについて説明を

受けられるというようなこともあります。

ただこちらはですね、ちょっと交付金対象にならないかもしれませんが、全部が全部ならなくてもですね、ある程度の財源を確保できるのであれば大丈夫なのかなといったところもありますので、こちらも一部組み込ませていただいたというようなことをございます。

こちら、関連施設等々、資料としてつけておりますので、今この場で決めるという形でなくても結構ですけども、大体その優先順位といたしましうか、そういったものだけでもつけてもらえればですね、あとはこちらのほうでもですね、ある程度こう、視察の時間的な流れというのがありますので、その辺も含めてスケジューリングをしたいなというふうに考えておりますので、その辺りも含めて検討いただきたいなと思います。

以上です。

高橋議長

はい、ありがとうございます。

今、局長から説明がありまして、視察順位ってということで、(1)の人形峠に関してはこれは省けないと思います。これは決まりでいきたいと思います。

あとそのほかに、近隣のエネルギー関連施設ということで①②③とあります。このうち、どれがいいのか。

この間、ちょっと三役会議で話したときには、①のところはちょっと所要時間が6時間、見学費用は8千円でいいんだけど、この6時間っていうものは、ここを入れてしまうと、ちょっと厳しいところもあるんで、これは省けるか聞いてないですよ、聞いてないですね。

これ結構、ご飯を食べたりとかなんか全部入ってて6時間で、これを入れると次へ進んでいくところに影響もあるのかなあっていう話はしてたんですけど、ただ、この6時間を3時間に詰めてくれるんだったらそこでもいいのかなっていう話になってます。

(3)については斎賀さんの情報によって。場所なんで、この辺も皆さん考えていただければということで、あと雲南市のふるさと村ぐらいということで、時期的には多分9月の定例会終わったあたりでしたね。10月の中ぐらいまで。コロナの関係でどうなるかちょっとわかんないですけど、日程的には、定例会終わってから10月の半ばぐらいまでの間に、4泊5日で道外研修をしたいと思っております。

ただ、行く場所を決めて、向こうへ打診して、コロナの影響で来ないでくださいって言われる可能性もあるんで、なるべくある程度早めに決めといて、その辺、打診しといて、来てもいいですよって言われれば入れれるし、ここ行きたいって言っても、いやちょっと今の時期やめてくださいって言われたら、無理押しも出来ないんで。だから今行ってみたいところ、寄ってみたいところ。

高橋秀明議員

これ地図だけ見たら、これやっぱり岡山行くのはきついね。だから、僕の意見だけでも、人形峠には行かないといかんと。

だから②③⑤⑥の、どこがいいかよくわかんないけども、地理的なものもあって、②③⑤⑥に絞ったほうが、ゆっくり回れないかなと思って、参考意見です。

佐藤議員

ただ、コロナで中止になる可能性もあるんだよな。

だからもっと4泊5日にこだわらず、いろんなところもあるんだろうし。俺も高橋秀明君

も初めてで、バイオガспラントも見てない。もし、行けなかったら、どうなるのかなって
思っ

無量谷議員

そういう意見もあるかもしれないけど、一応原子力関係を見ることによって、原子力機構
からの補助金ももらえる可能性には該当するっていうような形でありますから、個人負担を
少なくするためには、やはり原子力関係の施設を見なきゃならんという部分もあります。

高橋議長

いや個人負担はないんで。

佐藤議員

原子力関係に触っていかなくちゃ駄目だということかい。

無量谷議員

いや、そういうわけじゃないんですけど、一応どうせ行くなら、町の負担っていうかそう
いう部分も軽減しながらいくと。

佐藤議員

いや、そこまで気を使うことないんでない。そんなこと言ってたら視察なんか出来ない。
住民のことを考えたら、いちいちどうなのかなという気がするんですね。

そうしたら毎回、原子力に寄って行かなくちゃならないだろうし。4年任期の1年起きに行
ってるんなら、1回ぐらいどこか行かなくちゃってとか思うけど、また4年ごとに選挙でメン
バーも変わってくるわけだから、だからその都度、全部原子力に触れてかんきゃならんのか
ってということにもなるだろうしな。難しいんじゃないか、その辺はどうなのかなと思って。

植村議員

議会としては取りあえず調査必要であるということで、なんだかんだ物知りにかんきゃ
なんないとかっていう話ではないというのは基本です。

早坂事務局長

初めての方もいらっしゃるということで、ちょっとあれなんすけど、暗黙の了解といいま
しょうか、4年任期ありますので、その4年のうちに1回は道外視察を入れていいですよ
というような、暗黙の了解というのがちょっとあるんですね。その1回で、じゃあどこ行きま
しょうかっていうところを皆さんで検討いただいて、行くということなんすけども、先ほど
佐藤議員おっしゃったとおり、その原子力関係を何だかんだ見に行かなくちゃダメだとい
うことでもないですよ。

要はそこを見に行けば、交付金がもらえますよねっていうところで、できるだけその町の
単費というものがかからない中で、議員さんにもご協力いただけませんかっていうような内
容のものなんですね。ご提案なので全然そこは、財源が何もなくてもですね。

佐藤議員

交付金がもらえるってのは視察言ったらもらえるってことかい。

早坂事務局長

原子力関係というか、エネルギー関係ですね。

佐藤議員

ああ、そうなんだ。

早坂事務局長

はい、そういうことです。ですので単費でも行けるということです。

高橋議長

だから、今（１）の人形峠行きますよねって言って、この（２）の近隣のエネルギー関連施設が３つあるんで、このうちのどっか一つ行けば、いいですよって言う。

佐藤議員

それじゃどのくらいの経費が出るんだ。

早坂事務局長

交付金がいくら出るかわかりませんが、該当になればですね、ほぼ全部出ると思います。ただ、先ほども言ったとおり、吉田ふるさと村とかって言うのが入ってますよね。これはエネルギー関連施設じゃないんですよ。

ということは、案分される可能性があるんです。２泊分だとか、行きの飛行機代だけだとかっていろいろあるわけですよ。

佐藤議員

これしたら、これなかったら、まるつきり町の予算から、全額出さなきゃ駄目だということですね。わかりました。

植村議員

その行ける行けないって判断はいつごろなりますかっていう。

早坂事務局長

すいません。ちょっと昨年のお話をさせていただきますと、昨年と同じような検討の機会があったと思うんですけども、６月定例会に向けた、全員協議会で最終的な判断をいただいたという経緯がございます。

要はですね、やはりアポを取らなければならないという部分もあります。またそのときコロナがどうなってるかっていう問題もあったりして、なかなかちょっと判断難しいのかなと思いますけども、いろいろちょっと考えていくとやっぱり６月って言うのが一つの目安かなと思います。行く行かないの判断ということですね。あとは受け手側の問題もありますのでちょっと難しいと思いますけど。

高橋議長

したら６月って言うことなんで、この道外視察の資料に基づいて、皆さんが行きたいところを、固めていただくと。それを集めて、最終的に回る順番もありますんで、行ったり戻ったり出来ないんで、決めてくって言うことでよろしいですか。

高橋秀明議員

これ出発が６月って言うことかい。

早坂事務局長

いえ、決める日です。

斎賀議員

視察先も決まんないから発着場所も決まんないんだね。

早坂事務局長

岡山に着くのが飛行機の連絡としてはいいようです。ただ、鳥取にも行けないことはないって言うことがちょっとこの間わかりまして、羽田経由です。

ただ、帰りがですね、ちょっと連絡が悪くてですね、稚内発着ということになりますと、

帰りは羽田で泊まらないと。羽田で泊まって、乗って帰ってくるっていう行程になんないとダメなんですよ、最後の1泊だけは。

齋賀議員

汽車乗って千歳行くかい。

早坂事務局長

前の時、千歳から飛んだんですけど、なかなか道中大変でしたよね、帰りも。

それで、すいませんちょっと1点だけなんですけども、実はですね、交付金云々というところが該当してくるとなると、その作文等をですね、3月ぐらいにはちょっと1度、出さなければならぬというお話がありました。

ということですので、例えばなんですけども、ここに行きたいよだとか、今回このエネルギー関連施設3点ほど、載せさせていただいてますけども、ここをどこ行ってもですね、取りあえずは該当しそうだというようなお話ですから、この中の一つは見てくるというようなちよっところ、一つの何て言うんでしょうかね、優先順位じゃないですけども、そういったところだけ決めておいていただければ、あとは人形峠行って、(2)のどこか行って、智頭町へ行って、雲南市行くっていうような流れをちよっところイメージできるんですよ。

そうするとちよっところ、作文もできるのかなっていう感じでありますので、そういった方向性でどうなのかなというふうに思いますし、どうしても(2)の中で、2件、3件見たいということであれば、また話変わってきますけども。

高橋議長

ということで、そしたら(2)のどこなんですけど、幌延町が今これからっていうのは、1番上のバイオだと思んですけど、他からいくとどこになるかな。

一番下の③の15人以上というのは。

齋賀議員

最終的に人数は何ぼなるの。15人いなかったら、ダメだっちゃうんなら。

早坂事務局長

ここも交渉次第だと思うんですよ。

高橋議長

どうですかこれは。①②③で行きたいとこのある人。

無量谷議員

さっき言ったね。鳥取のほうから行けば大分時間短縮できて回れるのかなって感じなんですけど。

鳥取、その飛行機どのぐらいにつくのか。

早坂事務局長

鳥取は行くだけですね。着いてその日は終わります。行きでもう絶対に一日は使います。

高橋秀明議員

行きと帰りで2日つぶれると思ったほうがいい。

齋賀議員

稚内からはもう昼しか飛行機出ないんだから。

早坂事務局長

1便、2便の世界なので。非常に連絡がよくないんです。

齋賀議員

それを夕方までに鳥取まで行くなんてゆるくないよこれ。

植村議員

地図②、地図④。あとは齋賀君推薦した③。該当しなかったらなかなか大変だと思うぞ。

高橋議長

すいません。

もう5時になりますんで、1時間だけ延長をかけたいと思いますけどよろしいですか。

(「はい」の声あり)

はい、そしたら1時間延長させていただきます。

休憩をとります。

(16時54分 休 憩)

(16時56分 開 議)

それでは休憩を解いて会議を再開します。

今、そんなんので、⑦の雲南市まで行くと、ちょっと時間的にも余裕がない可能性が出てきますんで、②③④⑤⑥を中心に、行きたいと思いますけどよろしいですか。

(「はい」の声あり)

したら、そうさせていただきます。

事務局のほう、よろしく願いいたします。

齋賀議員

ちょっと、もう1回。何番だった。

高橋議長

②③④⑤⑥を中心に全部回る予定でいきます。ただ、コロナで駄目っていわれるかもしれないですけど。

ということで一応研修は、その辺のところへ行くってということで、あとは事務局に任せて、コロナがなければ多分いけると思いますんで、よろしく願いいたします。

あとほかに、研修視察に関して何かありますか。

齋賀議員

すいません、これ行く人なんですけどね。事務局の他、副町長とか付いて行けないんですか。

早坂事務局長

行けないです。一応事務局からは2人行こうかなとは思ってますが。

齋賀議員

じゃあここにいる人だけだ。はい。

高橋議長

その他の北留消防議会定例会について。無量谷議員お願いします。

無量谷議員

はい、報告いたします。

25日に消防議会が羽幌で開催されました。

その中で、今年主な形で、団員の減少という形で消防庁からの通達で、処遇改善をしなければ駄目ですよということで来ております。

そういう中で北留萌消防組合では、一応、年報酬を上げます。そして、出勤報酬も上げるというような段階で進めています。

新年度の予算として、一般団員は2万8千円だったかな。から、3万6千5百円の年額報酬とします。そして、1日当たりの金額が8千円に上がります。日当換算って、出勤っていうか出勤報酬という意味合いで出します。

今まで曖昧な形で経理されてたんだけど、その中でそういう形で、4時間以上については1日分という形で、4時間以内には2分の1の4千円っていうことで、一応経理します。

幌延の消防団員には今年、消防服を更新するというような形であります。防護服っていうのかな。それを一応他の署でも、去年からそういう形で、入替えしてるっていうような状況でありますんで、今年は幌延で入替えするってことであります。

主なところはそんな感じであります。あと詳細については、事務局に置いておきますんで、興味のある方見に来てください。以上です。

高橋議長

ありがとうございます。

その次、西天北五町衛生施設組合議会定例会について。

西澤議員

2月18日に定例会が行われました。

主な内容といたしましては、今ですね、ごみの分類がされてると思うんですけども、プラスチックに関しては、製品プラもプラスチックに、令和5年の中ぐらいからなるということです。

何を指してるかということ、例えばその子供が遊ぶブロックのプラスチックとか、そういうような、今までは一般ごみに入れてたプラスチック製品が、令和5年の中ぐらいから、プラごみに入れられるというような話になって、動き出すというような、話が1番大きな話でした。資料は、私も事務局のほうに近々持ってきますので、興味のある方みてください。

これでいいですか、斎賀議員。

(斎賀委員「はい」の声あり)

以上です。

高橋議長

ありがとうございました。以上、定例議会の報告といたします。

その他、何かあれば。

無量谷議員

はい、3年前ですか。猿払の。3年前だと思うんですけども、合同合併墓地っちゅうか、からみで視察した件ありますけども、幌延町の議会としてどう考えてるのか、あるいは議会提案して、町部局に打診するのか、その辺、町が出るのを待つのか、その辺、統一してきていったらどうかなっていう感じはしてるんですけど。

高橋議長

はい。どうでしょうか。

合葬墓に対しては、去年11月か。東京に町長と一緒になったときに、話してみたんですけど、やるやらないは別個としても、やっぱりお寺さんの話を聞かないと前には進んでいけないんじゃないかと。営業を妨害するというか、妨害じゃないけど営業っていうかそういう

のは、ぶつかるんで、やっぱりお寺さんの考えを聞いて、それからじゃないといけないのかなってというような、そういう近い話はしてました。

わかりましたということで、ちょっとご飯食べながらだったんで、軽くしか喋れなかったんだけど、その前に担当課に行って、話はあるのって言ったら、全然ないですって話。それでしたら、次の日から東京行くんで。話せば町長と話してみるわって言ってそういう話をしたら、だから要するに、お寺さんとか、そういう人たちがいいですよって言えば話は前に進むし、嫌って言われた場合にはどうするかっていう、考えじゃないかなと思う。

だから、議会で、やってほしいって町民いますっていうのは伝えてますんで、無量谷さんからも、議会で一般質問でも出てるんで、それはできるんだったら、話を進めてもらえればって話はちらっとだけは、正式じゃないけど、ちらっとだけはしてきたんだけど。

ただ議会として、それを、町長のところに持ってってお願いしますって正式に頼むのか。

誰かが行って、どうなのって打診して帰って来て、進めていくのかですね。

無量谷議員

だからその議員で進めるのか、あるいは町でするのか、その辺の方向性さえはっきりすれば、ある程度、坊さんなり、何なりに、意見聞き取りやって正式に進めていくのか、その辺やってけないかなと思って。

植村議員

無量谷議員の意見もわからんでもない、そうだなとは思いますが、この問題っちゅうのは、非常にお寺もそうですし、住民の意識というのも大事だと思うから、議会が先行して、どこの意見も聞かないで、町長に議会としてお願いするということには、これならないのかなと。

もしやるのであれば、議会として責任持って、お寺関係者だとか、住民の意見をきっちり聞いて、何回も話し合いをして、その結果、やりたいんでやったほうがいいって、あったほうがいいねっていう、あってほしいねということであれば要望できるけども、今のこの何もしない段階で町長にどうするんだっていう話はなかなか出来ないのかなと。それだけやっぱりこの問題っちゅうのは、結構感情的にも難しいところがあるのかなと思っています。

見てきた猿払の合葬墓は上手にやってるなと思ったんですけど、聞いた話でもやはり、住民との話し合いというのが非常に時間をかけてやってきたという話も聞いておりますんで、やるのであれば、徹底的にそういうことで、住民との話し合いをしながら、議会として動くということではなければならないのかなと。ただこのコロナ禍で、そういうことが果たして普通の懇談会もなかなか出来ない中で、そういう日程がうまくとれるのかなという感じもしますけども、実態はそうでないのかなというふうに、思ってます。

高橋議長

ありがとうございました。あと、誰かほかに意見ある人。

早坂事務局長

すいません。ちょっとあの、以前にですね、まちづくり常任委員会の中で確かこの話されたかと思ってるんですよ。

その中では、やはりちょっと問題が先ほど植村議員がおっしゃったとおりですね、問題としてはかなりデリケートな部分が多いというようなこともあるので、まずは議員さんたちが地元でどういった声があるのかというようなところをそれぞれ聞き取っていただいた上で、

常任委員会ないしは全員協議会の場で、一度こう、議会として議論したほうがいいんじゃないかっていうところで確か終わってたはずなんですね、この件っていうのは。

そのあとですね、なかなかちょっと全員が揃う機会がなかったりですとか、時間の関係ですとかいろいろあってですね、なかなかちょっと協議進められてなかったんですけども、その中でもやはりその住民との懇談ですとか、そういったところでの意見聴取っていうのも必要なんじゃないかねっていう話も確か出てたかなというふうには記憶していますので、まずは、その辺からというところなのかなというふうには事務局としては押さえたところです。

高橋議長

ありがとうございました。

今、事務局のほうから説明ありましたとおり、あの頃多分一部の住民の話を聞いたときには、やってほしいっていう人が何人かいます。

ただ、他の議員さんは、どう聞いてるかわからないですけど、今事務局が言ったとおり、もしくは、この話を進めていくんだったら、議員さんがそれぞれその情報を町民から聞いてきて、それを委員会の中に上げてきて、揉んでどうするかっていうのを決めて、そしてそれから順番からいけば、やるよとなれば、お寺さんの話も聞かないと駄目だし、結構、このコロナ禍でなかなか行ってすぐ、ぼぼって話すわけにもいかないんで、時間はかけながら、急いでやることでもないんじゃないかなとは思いますが、のんびりやればいいってわけじゃないんですけど、まず1回そうしたら、前の原点に戻って、議員さんが町民の声を少し聞いて、どうするかっていうものを、その意見によって、みんなの上げてきた意見をついていうか、聞いて来てもらったものを上げてもらって、それから、本格的にやるかどうか決めて進んでいきたいと思いますが、それでいいですか、無量谷議員。

無量谷議員

以前に言ったかなと思うんですけども、僕なりに幌延にあるお寺さん4軒を視察させていただきました。

その中では、2軒が一応、自前で檀家として持つてるよという形で、それ以上のことは踏み込まないで、一応あるかないか確認してきました。そういう中でお寺さんの中では、あと2軒、独自に持ってないよという話です。

そしてそれとあと町民ですけども、本当は今墓じまいしたいんだけどなって、持ってくところないから、そういうのがあったらいいねと、いう感じで何人かには聞いてます。

それとプラス家族同様に飼ってたペットもあるんだよねと。つい言われちゃったんですけども、そういうのも別枠としてね、あればほかの町村と違った形の、合葬墓っていう形で、一緒にしなくても別の枠で、そういうペットの家族の霊園も作ってあってもいいかなあと。幌延独自の考えとして持ってたらどうかなと思ってます。そんなところです。

高橋議長

多少は、無量谷さんみたく、それをやろうって言って聞いている人もいるし、まだそういう話、たぶん佐藤さんとか高橋さんは初めてこういう話聞いたと思うので、町民の意見っていうか、支持者の意見も聞いてないと思うんで、まずはその情報っていうか、町民がどう思っているのか、合葬墓に対して。欲しいとか、いやそんなの要らないとかっていう、いろんな意見があると思うんで、それを、もしか聞けるんだったら、聞いてきて。何かのまたこういう全員協議会の中でもいいし、それか、どっかの常任委員会に渡して、その中で揉むかして、

その方向性を探っていきたいと思います。

今ここでやるやらないっていう結論は多分出ないと思うんで、これから3月の定例があって、5月の臨時会もあるんで、その辺まででもいいのかなあと、時間的にありますよね。ぐらいまでに。

佐藤議員

議長が言っている、植村議員も今言ったように、非常にデリケートのようするもんだし、議会が先頭になって、どうだべなんていうことにもならないんだろうし、だからといって住民皆さん一軒一軒回って聞くわけにもいかない中で、確かに現状を見てくると、結構ひとり暮らしが多くなって、子どもさんたちがほとんど都会にいて、先月もそうだったんだけど、ばあちゃんが亡くなった、じいちゃんが亡くなったらどうしようかと、菩提寺に置けない。持っていったらいいのかなとか、そういう時代にはそろそろ入ってきたなど。

俺の時代ぐらいまでは菩提寺持って、何とかもう俺も自分もそうだし、息子ここにいないし。そったらお寺にはあるんだよね。ただ菩提寺もない人たちが出てきてる。

それと、やはり地方に子どもたちが出ていってる、両親が亡くなった。さあ、豊富や天塩にいるなら別だけど、やはり札幌だ、あっち行ったら、なかなか来れなくなる。そういう合葬墓があればいいなとして、確かに無量谷議員の言ったのもそういう時期なのかなったら、どのタイミングでどうやるんだということになってくるだろうし、だからといって今ここで結論は出せないね。ただ、じゃあ、どう進んだらいいんだと。また、ずるずるずるずるいっちゃう可能性もあるなど。

今、議長言ったように、どうしたら。ただもう一つ今、無量谷議員言ったようにペットも一ついいなと。これはやはり、どこの家も犬や猫を飼ってるわけだから、焼いてきた、いや、うちもそうなんだけど穴掘って、俺らは土地がいっぱいあるから埋めれるだろうけど、そういうのもあるしな。確かに一つ、あんまり言うともたまた話が。だけど、いずれにしてもどっかでやっぱり触れていかなきゃならんっていう時期には来てるなどというのは、皆さんにこれ承知おいてもらっておかんきゃなと思ってます。

気をつけて、ただ、俺もお寺の役員もやっててそんなこと住職に言ったら怒られるだけなんだから。神経使っていかなと。まあ、あれば助かる人もいるなっていうのは、事実だなと思っては自分では意識しております。

高橋秀明議員

このね、議員さん達のメンバーを見たら、もうお寺が浮かんでくる。下沼だ。元上幌だ。私もね、言いつらいのは、去年のね8月11日に入魂式、亀井さんにやってもらったけども、新しい墓をつくったんだわ。今は墓じまいする人がいるのにね。だから聞き取りがやりにくい。あんまり言っても、自分は新しい墓あるからそうだけでもって言われそうなのはもう目に見えてますからね。

だから、確かに微妙なことあるんだけども、自分個人的にはどうしたらいいのかなって今、ちょっと悩んでるところですね。確かに無量谷さん言った墓じまいのときには必要になるところもね、世帯、世帯とかいるのかなと思って聞いてましたけどね、僕の気持ちは以上です。

高橋議長

まあ、これはすぐ決まるもんでもないし、方向性見つけ出すにもやっぱり、時間掛けて町民っていうか、どういう思いで、合葬墓に対してはどういう思いでいるかっていうのをやっ

ぱり、掴んでこないと前に進めないんで、さっきたまたま臨時議会在5月にあるよっていうんで、その辺が落としどころでないかなと思って、1か月、2か月ぐらいあるんで。そのぐらいの時間とっても遅くはないと思うんで、どうですかね。

5月の臨時議会のあたりまで、聞ける人にちょっと声かけてどうなのっていう意見をちょっと持ってきてもらえれば、そしてそこである程度、話を今度進めていって、方向性を見出していきたいと思うんです。それでお願いしたいと思います。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

はい、すみません。そういうことで、5月の臨時会あたりまで聞いてきてください。

よろしくをお願いします。

ほかになければ、これで終わりたいと思いますけど、よろしいですか。

これにて全員協議会を終わらせていただきます。

長い間、ご苦労さまでした。

(17時17分 閉 会)

以上、相違ないことを証するため署名する。

議 長 高 橋 秀 之

主 事 満 保 希 来